



コレクション展 国宝「上杉家文書」の世界Ⅶ 戦国武将、手紙を書く

2月10日（土）－3月10日（日）

展覧会名 コレクション展 国宝「上杉家文書」の世界Ⅶ 戦国武将、手紙を書く

会 期 前 期：2024年 2月10日（土）－3月10日（日）

休 館 日：2月13日（火）、19日（月）、26日（月）、3月4日（月）

会 場 米沢市上杉博物館展示室 ※企画・常設展一体型の展示です。

料 金 一般 420 (330) 円 高大生 220 (170) 円 小中学生 110 円 (80 円)
※() 内は 20 名以上の団体料金

主 催 米沢市上杉博物館

概要

米沢藩上杉家に伝来した「上杉家文書」は、家の由緒を証するものとして、何よりも大事に伝えられてきました。平成元年(1989)、米沢市に寄贈後、同13年に国宝指定されました。

この展覧会では、40点程度の戦国時代の文書を中心に、内容ややりとりする人たちの関係、送られる行程など、様々な視点から、文書の形について考えていきます。また、開いた形や折りたたんだ形、折りたたみ方、封のされ方などを、手紙の書き方（書札礼）などもふまえてみていきます。

はたして、どのような特徴が出てくるのでしょうか？



展覧会の特徴

使い分けられた手紙の「かたち」に注目！
手紙を書く戦国武将の気づかい
国宝「上杉家文書」の魅力を発信！



詳細は公式 HP へ！

< 展示構成 >

- 1 書状とは
- 2 書き方の違い
- 3 紙を選ぶ
- 4 折りたたみ方をめぐって…三つ折りの謎
- 5 変化する書状

紙の形・種類・折りたたみ方など、
戦国時代当時の手紙の取扱い方がうかがえる史料 44 点を展示

関連事業

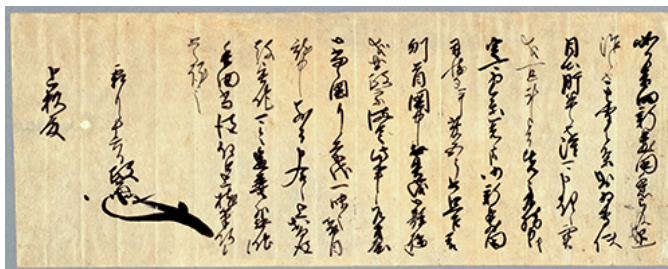
◆ギャラリートーク（担当学芸員による展示解説）

要
入
館
料

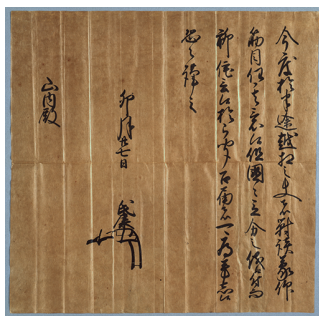
2月10日（土）、3月9日（土）
※各回14：00～、企画展示室にて
担当：阿部哲人

申込不要

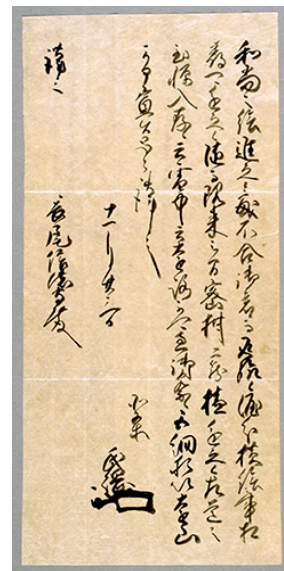
主な展示資料



▲（天正15年）11月16日 伊達政宗書状



◀（永禄13年）4月27日
北条氏康書状



▲（大永4年）11月23日
北条氏綱書状

本資料に関するお問合せ

米沢市上杉博物館

展覧会担当：阿部哲人 広報担当：池野理

〒992-0052 米沢市丸の内1-2-1

TEL 0238-26-8001 FAX 0238-26-2660

<https://www.denkoku-no-mori.yonezawa.yamagata.jp>

E-mail: welcome@denkoku-no-mori.yonezawa.yamagata.jp